

本校は島内唯一の専門学科高校として、淡路島内外で活躍する「人財」を数多く輩出してまいりました。この伝統を引き継ぎ、これからの時代を生き抜くために必要な力を身に付けたスペシャリストの育成を目標に取り組んでおります。高度な機械や機器を用いた実践的なものづくり、資格や技術の習得、地域連携型の授業など、専門教育が充実しています。また、社会人の基礎となる、あいさつやマナーに関する指導も行き届いており、礼儀や言葉遣いがしっかりとできる生徒を育成しています。



〈中略〉

みなさんが高校生活を始めるにあたり、まず、本校の校訓を紹介します。校門のところに建っている石碑に書かれた「**誠実**」と「**健康**」が校訓です。「誠実」とは、学習や部活動などに取り組む姿勢や、人との付き合い方において、心をこめて他人や自分にいつわりなく行動することです。「健康」とは、からだ体はもちろんのこと、心も合わせて、どちらも健康であることがとても大切です。食事、運動、睡眠、リラックスする時間などを充実させ、ストレスをため込まずに学校生活を楽しく過ごしてください。みなさんには洲本実業高等学校の生徒としてこの「誠実」と「健康」の精神を忘れずに様々な活動に積極的・意欲的に取り組み、充実した高校生活を送ることを期待します。

そこで、そのスタートにあたり三つのことをお願いします。

一つ目は「**自分をほめる**」ということです。みなさんはこれまで色んなことで失敗したり、挫折したりした経験があると思います。結果も大事ですがそこに至るまでの努力はもっと大事です。何事にも結果は付いてきますが自分に対して「よく頑張ったな」と自分をほめてあげてください。では、自分をほめるためにはどうすればよいでしょうか。自分にある特徴を強みにして新しいことにチャレンジし、経験を積んで自信を持つ。そして、自分を好きになることです。

二つ目は「**出合いを大切に**する」ということです。入学生みなさんや、先生方はここで偶然で出会った仲間ですが、これから毎日一緒に学校生活を送ります。一生の繋がりができることもあります。せっかくの出合いを無駄にしましてはとても寂しい高校生活を送ることになります。まずは、相手の良いところを見つけたり、話を聞いてあげたりして勇気を持ってコミュニケーションを取ることが大事です。意外とすぐに友達になれるかもしれません。先ほどお話しした校訓の「誠実」をもってすれば、良い人間関係が必ず作れます。

三つ目は「**自分で考える力をつける**」ということです。今の社会は急速に変化し、予測が付かない時代となっており、みなさんにとって「考える力」は社会人基礎力として必ず必要になります。何事もまずは考えてから行動してください。そして、自分の言動や行動には責任を持つ勇気がなければなりません。そして、他人の話や助言にはきちんと耳を傾け色んなことに興味関心を持ってチャレンジしてください。失敗してもかまいません。失敗から学ぶことはたくさんあるので、そこから視野を広げ成長してほしいと願っています。

最後に保護者の皆様、学校と家庭、地域が連携協力してこそ子どもたちの「確かな学力」「豊かな心」「未来を切り開く力」を養うことができると思っております。本校教職員は、皆様のお子さまの成長を心から願い、寄り添いながら全力で応援してまいります。どうか、本校の教育活動にご理解とご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。新入生112名の大いなる成長を祈りつつ、式辞といたします。

令和六年四月八日

兵庫県立洲本実業高等学校長  
朝田 正樹